目標にむかって
認め合う
高め合う

昆中通信



校訓　拓く（英知・創造・愛郷）
自主性に富み生き生きと生活する人間
☆ 学力を身につけた生徒
☆ 意志の強固な生徒
☆ 体力の充実した生徒
☆ 思いやりのある生徒

令和８年１０月２７日（火）No.7　　釧路町立昆布森中学校

自分が自分であることに誇りを持とう

校長　岩　谷　拓　実

10 月 10 日（土）に、今年度の昆中祭が行われました。多くの保護者の皆様のご来校を頂き、深く感謝申し上げます。当日、それぞれの生徒の個性を生かし、ユーモアにあふれた２つの演劇、体育館に響き渡る合唱など、普段の成果をお見せできたと思っています。

当日の成果はもちろんですが、それに至るまでの過程も大変すばらしいものでした。演劇に使うバック絵の作成、音楽の時間における合唱の練習、A団・B団に分かれ、一つ一つシーンごとに練習を繰り返した演劇など、小さなものを少しずつ、みんなで積み上げていった毎日が、とても価値あるものだと感じました。

皆さんは、劇や合唱など、素晴らしい発表パフォーマンスを持っています。今後、普段の授業や人との会話でも、自分の考えや意見を、自信をもって発信してくれるように期待しています。

さて、季節は釧路では特に短い秋になりました。昔から「天高く、馬肥ゆる秋」という言葉があります。秋の空って高く見えますよね？空の高さを、地球を取り巻く大気の厚さと考えると、１年を通じてそう大きく変化するものではありません（だいたい 15km くらい）。ですが、夏に比べると秋は湿度が低く、高い上空に雲ができやすくなります（「巻雲」や「巻積雲」）。その結果、夏雲（積乱雲など）と比べ、空が高く見える、というわけです（これでも一応、理科教師ですので）。のぼってきたばかりの満月がやけに大きく見えるのも、同様に地表の建物との比較です（上空に上がると、周りに比較するものがないのでそんなに大きく見えない）。

なぜこんな話をしたかというと、昔見たある TV 番組の、「ある生徒が、足が遅いことをばかにされたため、学校に行きたくなくなった」という内容を思い出したからです。その生徒は、一生懸命走ったにもかかわらず、順位は最下位でした。心無い生徒に、それをばかにされ、深く傷ついたのです。他の生徒や保護者、先生方の励ましでその生徒は負けるものか、と努力し、次の年の運動会では上位に食い込んだ、という内容でした。

確かに、その生徒の走る速さは、周りの生徒と比べると遅かったのでしょう。でも、それは『比べた』からです。ばかにした生徒だって、ウサイン・ボルトと比べるととんでもなく遅くなります。足が遅かった生徒だって、３歳の子どもと比べればとんでもなく速いはずです。でも、『その生徒そのものは何も変わらない』のです。何かと比較して、上だ、下だということはとても簡単です。でも、人の気持ちや努力していることなど、内面は何ものとも比較することはできず、尊いものであるはずです。結果的にその生徒は、悔しさをばねに成長しましたが、本来その悔しさは経験しなくてもいいものです。周りが一生懸命やっていることを理解し、励まし合うことができれば、そんな嫌な思いはしなくて済んだはずです。一方、ばかにした生徒はいったい何を得たのでしょう？

皆さんは、誰とも比べることのできない一人の「大切な自分」です。ぜひ、自分自身に誇りを持ち、夢と希望をもって毎日を過ごしてほしいと願います。応援していますよ。

11月　行事予定

日	曜	行　事　予　定　　❶=学年
1	日	
2	月	部　朝会（認証式）　校長会研究協議会
3	火	文化の日
4	水	美術書写展表彰式　振興会文化部会
5	木	部　基礎体力向上
6	金	部　全道算数・数学研究大会釧路大会
7	土	部
8	日	
9	月	部　**AED 講習会 10:40-12:30**
10	火	部　**❸後期中間テスト範囲提示**　校長会議
11	水	**❸総合Ｃ学テ**　生徒会活動
12	木	部
13	金	部　全道音楽研究大会釧路大会
14	土	部
15	日	**釧Ｐ研白糠大会 9:00-12:00 庶路学園**
16	月	地域連携部会
17	火	部　教頭会議
18	水	部　生徒会活動
19	木	部　ＳＣ12:00　富原小公開研
20	金	部　基礎体力向上　教頭会研究大会
21	土	部
22	日	
23	月	勤労感謝の日
24	火	部　**❸放課後学習**
25	水	**❸後期中間テスト**　職員会議
26	木	部　**水産学習(調理)10:40-12:30**　**❸三者面談～30 日**
27	金	部　遠矢中公開研
28	土	部
29	日	**町Ｐ研遠矢大会 9:00-12:00 公民館**
30	月	部

昆中祭開催 Stronger Together

一人ではできないことも一緒にやればできることがある



今年度の昆中祭は 10 月 10 日（土）に行われました。辻川教育長様をはじめ川原田地域 Co、松山コミスク委員長、各校校長先生方他多数のご来賓、地域・保護者の方々、卒業生や弟妹たちなど、総勢 41 名のみなさまにご覧いただくことができました。近年にないたくさんの方々のご来場で、生徒たちは、相手を意識した発表の大切さ、誰かに喜んでいただくやりがいを喜び、誰かと成し遂げるうれしさ、自分の存在価値の認識など、多くの学びを得た昆中祭となりました。

「一人ではできないことも一緒にやればできることがある」がサブスローガンです。一人では不可能なことをみんなで可能にしようという意味と、一人でも不可能ではないけれどみんなで力を合わせて達成して喜びをもっと大きくしていこうという意味の、２通りの側面を持っています。

演劇も合唱も、その両方の側面で一人一人が頑張っていました。一人一人の個の頑張りや力を積み上げた先に、自分だけでなく、ともに作り上げてきた仲間の喜びにもつながっていると実感できたのではないでしょうか。この体験は自分の存在は欠かせないのだと確認できる機会です。学校行事は、自分の存在価値、他者の存在価値に気づき、自他を認め合い、高め合うことに意義があります。









2年 職場体験学習

人生･仕事の結果＝考え方×熱意×能力
稲盛和夫（京セラ創業者･日本航空会長）



10 月 15 日（木）、２年生が職場体験学習を行いました。キャリア教育の一環で、生徒が職場で働くことを通して、労働の意義や喜び、さらには責任や厳しさなども実感しながら、将来どんな生き方をしたいかを深く考えることを目的として行っています。

生徒の将来の希望と結びつくように、担当が受け入れ先と粘り強く交渉した結果、釧路町内・市内５事業所が本校の生徒たちに貴重な機会を提供してくださいました。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。









後期生徒会役員選挙

10 月 16 日(金)生徒会役員選挙が行われ、新役員が決定しました。

会　長	２年	T・H
副会長	２年	N・N
書　記	１年	K・H

引き続き、全校一丸で頑張ります。

子どもの笑顔と教職員の安心を守るために

北海道カスタマーハラスメント防止条例の施行を踏まえ、釧路町教育委員会では、令和８年 10 月に釧路町立学校職員のカスタマーハラスメントへの対応ガイドラインを策定し各校に通知されました。

詳細につきましては本校ＨＰ→の「お知らせ」をご覧ください。

白糠 ＰＴＡ研究大会 遠矢

釧Ｐ・町Ｐの研究大会が行われます。出欠確認にご協力いただきありがとうございました。

なお、木下英樹氏に、長年のご功績に対する町Ｐ連表彰推薦を打診いたしましたが、固辞されました。木下様には心より感謝申し上げます。

	釧Ｐ研白糠大会	町Ｐ研遠矢大会
期日	１１月１５日（日）	１１月２９日（日）
時間	9:15～12:00	9:20～12:10
場所	白糠町立庶路学園	釧路町公民館(遠矢)
講演	学校法人旭川龍谷学園 理事長 石　田　慶　嗣　氏	筑波大学　体育系助教 清　野　隼　氏

昆布森中学校の最新情報は HP から

最新情報に随時更新しています。こちら→からブックマークをお願いします。

https://konbumorijh.kushirocho.ed.jp/